

新入生の保護者の皆様

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功

小平第二中学校における部活動について

1 部活動とは

- (1) 1年生から3年生までの生徒が、同じ活動を通して友情を深め、思いやりの精神や忍耐力を養いお互いを磨き合います。
- (2) 学校生活を送る上で、更に向上を望む生徒のために作られた組織です。
- (3) 活動したいという生徒の意欲、指導する顧問教師の情熱、それらを理解してくださる保護者の支援によって成り立っています。

※ 部活動は顧問の先生がいてはじめて開設・活動できます。したがって顧問の先生が不在のときは活動できません。

2 学校における部活動の方針

生徒一人一人が主体的、意欲的に部活動に参加することで、「自己の力量・技量の向上」「努力することによる達成感や充実感」等を得られる活動となるよう、本校では以下の方針を掲げる。

- (1) 部活動と学習活動の両立を目指して日頃から集中と切り替えを実践し、合理的で効果的な活動を展開する。
- (2) 互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことで学級内とは異なる人間関係を養う。
- (3) 部活動顧問は、技術指導による競技力や技術力の向上の他、生活指導・学習指導にも積極的に関わり、部員一人一人の学校生活が充実したものとなるよう指導する。
- (4) 参加する大会・競技会・コンクールでの上位進出を目指すことで多くの生徒が成功体験を得るようにし、生徒に自信をもたせる「二中ブランド」の醸成を図り、ひいては自己の進路実現の糧となるよう、より一層の部活動の活性化を図る。

3 適切な休養日等の設定方針

- (1) 学期中は、週当たり2日以上以上の休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日を休養日とし、休養日が確保できなかった場合は、他の日に振り替える。)
- (2) 長期休業中の休養日の設定についても、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。
- (3) 1日の活動時間は、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行うよう設定する。目安として、長くとも学期中の平日では2時間程度、週休日(祝日等を含む)及び長期休業中は3時間程度とする。ただし、活動時間には、準備、片付け、休憩時間は含めない。

4 開設部活動 (令和6年度)

運動部 野球・サッカー・テニス・男女バスケットボール・バドミントン・卓球・
女子バレーボール・陸上競技

文化部 パソコン・放課後クラブ・家庭科・吹奏楽・演劇・美術

※ 教職員の人事異動等により開設されない部活動がある場合があります。